

第87号

(8月号)

発行:令和4年8月17日
2022年



《飯田地区の人口》

人口	1683	(+5)
男性	853	(+5)
女性	830	(±0)
世帯数	830	(+10)
(令和4年7月末現在)		

8月は大分県「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」です

1965(昭和40)年8月に、同和問題(部落差別)の解決が国の責務であり、国民的課題であるとした「同和对策審議会答申」が出されました。大分県では、この答申が出された8月を「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」と定めており、県下各地で人権教育・啓発の取り組みがなされています。

あらゆる差別をなくし、一人ひとりの「人権」を尊重することは、日頃から心がけて行かなければなりません。しかし、現実の社会では、出身地などを理由に結婚に反対されたり、インターネット上に個人の名誉やプライバシーを侵害するような誹謗中傷が書き込まれるなど、今でも苦しんでいる人が多くいます。

人権は、子ども、女性、高齢者、部落差別、コロナいじめ、障害のある人、外国人、LGBTなどの課題もあります。一人ひとりの人権を尊重するまちづくりの実現を目指すために、人権啓発活動に取り組んでいきましょう！



大分県人権啓発イメージキャラクター「こころちゃん」

お宝探検隊 川の生きもの調べのあとは、筏(いかだ)で川下り!!



第2回のお宝探検隊は、7月28日(木)豊後渡しの湯坪川で川の生き物調べと筏で川下り、そして水切りで楽しく活動することができました。

川の生き物調べでは、十数種類の生き物を見つけることができ、名前や生態など自然学校の阿部さんから説明を受けました。川下りは、竹で作った筏に乗り、何度も川を下って楽しみました。水切りは、平べったい石を見つけ、水面へ向かって思いっきり石を投げました。さて、何段跳ねたかな。

飯田小学校4・5・6年生がオオハンゴンソウを駆除!!

7月12日(火)午前9時30分より、飯田小学校4・5・6年生がやまなみハイウェイ沿いの特定外来生物オオハンゴンソウの駆除活動を行いました。

これには、九重の自然を守る会の皆さんが協力し、8袋30kgの花芽を摘むことができました。

子どもたちは、この活動が飯田の自然を守ることにつながることを知り、「来年もやりたい」と言っていました。



